



久留米大学 バイオ統計センター 公開セミナー

阿部俊弘 (法政大学 経済学部 教授)

角度を扱う統計学入門と近年の角度分布について

渡り鳥の移動方向や樹木の倒木方向などを記録したデータは、角度が有している周期性から円周上のデータとみなすことができる。このようなデータを扱う際には、観測値が実数値全体をとることを前提とした統計学ではなく、幾何学的な性質を念頭に入れた「方向統計学」を用いる必要がある。方向統計学で扱うデータ例としては、先に述べた例以外にも、一日における血圧のピークタイムや大腸菌の DNA データ等がある。本講演では、円周上データを扱う統計学や分析に用いられる基本的なモデルについて解説する。特に、円周上の歪対称分布の例として正弦関数摂動分布族を紹介する。また、これに関連する多変量分布としてトラス上分布の正弦関数相関分布族(Imoto&Abe, submitted)についても紹介する。

2021年6月17日(木)18:00-19:30

久留米大学バイオ統計センターコンピュータ室(医学部 B 棟 7 階)

WEB
申込方法

下記メールアドレスへ、件名「6/17 公開セミナー受講希望」、メール内容に氏名、所属、職名をご記入の上、前日までにお申し込みください。お申込みメール返信で WEB 配信 URL をお送りします。ZOOM で LIVE 配信のみ行います。入室の際、ZOOM 表示名は、申込み氏名(漢字、ひらがな、カタカナ、ローマ字)と同一にしてください。お申込み者と確認できない場合、受講をご遠慮いただきます。対面形式への参加はお申込み不要です。

WEB 配信お申込み・お問い合わせ

久留米大学バイオ統計センター公開セミナー係

✉ Biostat_seminar@med.kurume-u.ac.jp